

学校探検 16

仲よく 正しく 力いっぱい

八条小学校 (豊岡)

案内者 岡坂 紗季さん



八条小学校は、豊岡市のほぼ中心に位置しています。校区には、広大な農村地域と、日本有数の靴製造団地を含む住宅商業地域が併存しています。現在、9つの地区から323人の児童が通っています。

八条小学校に通う児童会長の岡坂紗季さん(6年)は、チエロの演奏と水泳、英語が得意です。お菓子づくりが趣味で、将来はパティシエになるという夢を持つ岡坂さんに八条小学校を紹介してもらいました。



▲八条小学校校舎。近くにはかつて円山川だった廃川が流れている

私の思い出に残っている学校の行事は、毎年9月に行われる運動会です。

当日は、事前選ばれたメンバーで応援団を結成し、プログラム競技に出場する選手を応援します。私も昨年と今年、応援団に加わり大きな声で応援しましたが、一つの目標に向かって頑張れたことがとても楽しかったです。

また、毎年冬前に行われる児童会行事では、私たち児童会が計画したゲームで交流を深めます。

今年は12月1日に行う予定で、当日は、全校児童を縦割り班分けし、ゲームで競い合います。縦割り班でゲームをするので、1年生から6年生までみんなが仲良くなれます。また、私たち児童会にとっては計画から実施までを担当するので、仲間と協力して

頑張れば何でもできるという自信がきます。

八条小学校の特徴は、校舎の玄関前にたくさんのお花が咲いていることです。以前、その場所には学校のシンボルでもあったヒマラヤ杉の木が立っていました。台風23号襲来の時に倒れてしまいました。それで寂しくなったその場所を少しでも明るくしようと花を植えました。今では、この花々が毎朝登校してくる私たちを、気持ちよく迎えてくれます。



▶校舎玄関に咲き誇る花々。毎朝登校してくる児童たちを明るく迎える

小学生最後の学年になって、私は、勉強も友達との遊びも思いっきり楽しみたいと思っています。そして上級生として下級生の手本になれるような生活を送ります。

笑顔の輪

簡単プレー みんなで楽しく

『但東グラウンドゴルフ協会』

「但東グラウンドゴルフ協会」には141人も会員が所属し、月に2回、但東スポーツ公園やシルクドームで練習に励んでいます。会員は、グラウンドゴルフを通じて、心身の健康管理とともに世代を超えた交流を深めています。

グラウンドゴルフは、専用のクラブ、ボール、ホールポストを使ってゴルフのようにボールを打ち、ホールポストに入るまでの打数を競い合うスポーツです。高度な技術を必要とせず、ルールも簡単なので誰でもできます。

会員の小西幸重さん(但東町赤花)は、「グラウンドゴルフを始めるまで、こんなに楽しいスポーツとは思いませんでした。今では、毎回の練習日が楽しみで生きがいになっています」と練習日以外の日も、家の庭先で練習に励むほどの熱中ぶり。グラウンドゴルフは、会員の生活の一部に溶け込んでいます。



▲毎月1回行われる定期大会では、会員が日ごろの成果を競い合う

「目的もなく練習することは辛いことです。定期的に大会を開催して緊張感を持たせています」と同協会事務局を務める、インストラクターの永井喜久夫さん(但東町相田)。同協会では、メンバー相互の技術向上を目的として、毎月1回の定期大会を行っています。さらに、年に数回、但東町民を対象とした親子・納涼大会なども開催し、グラウンドゴルフの普及にも努めています。

但東ではグラウンドゴルフが盛んにプレーされ、爽やかな笑顔が地域に咲き広がっています。